

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第32回定例会 (令和5年6月定例会)

五戸小学校議場見学	2	第31回臨時会	4
第32回定例会	5	一般質問 (3人)	7
議員活動報告・編集後記	10		

議会広報
令和5年7月
第48号



関連記事 議場見学 (2ページ～3ページ)

令和5年6月30日、社会科見学の一環で、五戸小学校6年生57人が議場に訪れました。授業では先日の青森県知事選挙も題材にして選挙や議会の仕組みを学びました。この日は、「住みやすい町のための税金の使い方」を議題に、五戸小学校子ども議会が開かれました。



五戸小学校子ども議会開催



©東京ハイジ/五戸町

6月30日に五戸小学校6年生の皆さんが議場見学に来てくれました。

三浦専治郎議長が説明する議会の仕組みについてメモを取りながら熱心に聞き、気になる点について質問もしてくれました。



議場や議長室、議員控室の見学もしました。特に議場の議長席は大人気で、多くの児童が代わる代わる座っていました。



また、議場においては「五戸小学校子ども議会」が行われ、皆で考えた多くの意見を出し合いました。(内容は左のページ) 町政や町議会への興味・関心につながってくれると幸いです。

私は、五戸町の議会に行ってみて、議員さんたちの本会議が丸一日かかることもあることに驚きました。議員さんたちが議場で一生懸命話し合っているから、私たちが楽しく幸せに暮らすことができていることが分かったので、感謝したいと思いました。

山部 心海 さん

私たちは、五戸町の議場で、五戸町をよくするために税金をどう使うか話し合いました。本当の議会では、私たちが使う公園や学校を造ることなどを決めていくそうです。みんなが住みやすい五戸町にするために、たくさんの方が頑張っているんだなと思いました。

大釜 彩夏 さん

議場では、私たちも議員になったつもりで「町の税金を何に使うのか」について話し合いました。議場は広くて想像していた所とちがいました。今まで五戸町がよりよくなっていたのは、議員さんたちが町の人々の要望を聞き、話し合っていたからだと思いました。

金澤 茉音 さん

議場見学後の
主な感想を紹介します

私は、小・中学校の子どもたちの給食費を無料にして、子育て世帯が住みやすい五戸町になってほしいと思います。無料になれば、浮いたお金を違うことに使えるので、五戸町の経済も潤うし、最近の物価高に備えて家計を安定させることもできると思ったからです。

角田 春花 さん

私は、議場の見学を通して、五戸町が安心して安全な町になってほしいと思う。そのためには、自分たちの要望や願いを声に出すことが必要だと思う。今後は、もっと町民の要望を議場で話し合ってもらい、五戸町がもっと住みやすい町になってくれたらうれしい。

里村 茉優 さん

ぼくは、安全安心に暮らし、幸せで平和な五戸町になってほしいと思う。一人一人が幸せに暮らせるように公共施設を建設して、もっとよくしていけばよいと考える。今後の五戸町は、豊かな自然を守りながら人々の優しさがあふれた町になることを期待している。

鳥谷部 友翔 さん

どんな五戸町になってほしいか聞きました

紹介しきれませんでした。たくさん素晴らしいご感想・ご意見をいただきありがとうございました。

議長



議題

みんなが住みやすい五戸町にするため、税金をどのように使えばいいのだろう。

各党の意見を発表してください。

交通党の提案

1. 商店街の歩道の幅を広げます
2. 音が出る信号機を設置します



これが実現すると五戸町は・・・
広くなった歩道を並んで歩くことができ、
目が不自由な人や小学1・2年生が安心して横断歩道を渡ることができるようになります。

「道路を広げて、五戸町の心と安全を広げよう」

自然ふれあい党の提案

1. 五戸町に自然とふれあえる公園を作ります



これが実現すると五戸町は・・・
自然に関心を持ち、生命を大切に人が増えます。
親子のふれあいの時間も増えて、関係が深まります。

「自然で心を豊かにしよう」

五戸PR党の提案

1. 五戸町の観光CMを作ります
2. 馬肉フェスティバルを開催します



これが実現すると五戸町は・・・
五戸町に興味を持った人が何度も訪れるようになり、
色んな地域のお客さんが五戸町でお金を使ってくれることで、
元気な五戸町になります。

「レッツ！五戸PR」

医療補助党の提案

1. 子どもの医療費を無料にします
2. 通院のタクシー代を補助します

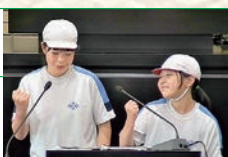


これが実現すると五戸町は・・・
五戸町に引っ越したいと思う子育て世代の家庭が増えるし、
車を使えないお年寄りの人たちも生活しやすくなります。

「安心安全、すごしやすい五戸町へ」

五戸町活性化党の提案

1. 若い夫婦などの家賃を補助します
2. 小・中学校の給食費を無料にします



これが実現すると五戸町は・・・
若い夫婦などが住んでくれて人口が増えます。
家庭が給食に払っていたお金を違うところに使えるため、
経済が活性化します。

「五戸町、新時代へ」

町民生き生き党の提案

1. 五戸町に児童センターを建設します



これが実現すると五戸町は・・・
子どもたちが雨の日でも広々と遊べる場所が確保できたり、
子育てについて気軽に相談したりすることができるようになります。

「児童センターで五戸町に笑顔と活力を」

各党提案内容の説明の後は互いに積極的な質疑応答を繰り広げました。



子ども議会の議決は・・・

医療補助党 の **子ども医療費無償化・通院のタクシー代補助** でした。

みなさん、白熱した議論大変お疲れ様でした!!

第31回 令和5年4月 臨時会

4月28日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 17件			
原案可決	同意	承認	認定
2件	0件	15件	0件

町長提出案件

報告 1件

工事請負契約の一部変更 1件

① 町道西ノ沢剣吉線神明橋橋梁補修補強工事請負契約の一部変更

【内容】

一部設計内容に変更が生じたことに伴うもの
変更後の契約額 6866万2千円

(321万2千円の増)
(報告は採決しません)

令和5年度補正予算 1件

① 一般会計補正予算 (第1号)

補正額(増額)

8745万1千円

予算総額(補正後)

95億6229万4千円

【主な内容】

・非課税世帯等物価高騰対策支援給付金 6450万円

・DC351展示施設新築工事監理業務委託料 100万7千円

100万7千円



長期展示に向けて屋根、プラットフォーム等を整備

審議の結果

全員賛成で可決

財産の取得 1件

① 五戸町学校給食センター

食器洗浄機の購入

・日本調理機(株)東北支店

青森営業所

5170万円

審議の結果

全員賛成で可決

専決処分の承認 15件

条例の一部変更 4件

① 五戸町町税条例の一部改正

② 五戸町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特例措置に関する条例の一部改正

産税の特例措置に関する条例の一部改正

③ 五戸町国民健康保険条例の一部改正

④ 五戸町国民健康保険税条例の一部改正

【内容(①~④)】

・各関係法令の一部改正に伴うもの

令和4年度補正予算 11件

① 一般会計補正予算(第9号)

補正額(減額)

△1億859万6千円

予算総額

98億8309万5千円

【主な歳出増額】

・除雪作業業務委託料 2200万円

【主な歳出減額】

・非課税世帯等物価高騰緊急支援給付金 △2340万円

② 後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正額(減額)

△883万8千円

予算総額

4億9826万9千円

③ 国民健康保険特別会計補正予算(第5号)

補正額(減額)

△4711万6千円

・予算総額

20億6672万4千円

④ 介護保険特別会計補正予算(第5号)

補正額(減額)

△484万円

予算総額

24億3017万1千円

⑤ 下水道事業特別会計補正予算(第4号)

補正額(減額)

△2293万5千円

予算総額

3億1452万7千円

⑥ 農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算(第3号)

補正額(減額)

△898万3千円

予算総額

1億3768万1千円

⑦ 浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)

補正額(減額)

△1340万4千円

予算総額

3555万1千円

⑧ 簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正額(減額)

△1320万円

・予算総額

8266万7千円

⑨ 住宅用地造成事業等特別会計補正予算(第2号)

補正額(減額)

△799万7千円

予算総額

842万9千円

⑩ ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第3号)

補正額(減額)

△151万2千円

予算総額

2836万8千円

⑪ 病院事業会計補正予算(第7号)

収益的収入

1億8471万3千円

増の

28億9025万1千円

収益的支出

383万3千円増の

27億2129万円

資本的収入

141万4千円増の

3億7299万6千円

審議の結果

全員賛成で承認

第32回 令和5年6月 定例会

6月15日から20日までの6日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 29件			
原案可決	同意	承認	認定
8件	20件	1件	0件



新体制の五戸町議会がスタートしました

任期は、令和5年6月5日から令和6年2月28日までです。

議席番号 3番



あきひろ 明浩
おおく 奥 浩
たか 高 当選1回
58歳

総務常任委員会 委員

新議員紹介

第32回定例会初日の令和5年6月15日に、補欠選挙において新たに就任された議員の議席の指定及び常任委員の選任が行われました。

町長提出案件

報告 4件

損害賠償額の決定 3件

① 倉石支所駐車場で発生した車両物損事故の損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定

損害賠償額

8万9867円

(町過失割合70%)

② 町道ひばり野八戸線で発生した車両物損事故の損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定

損害賠償額

8382円

(町過失割合30%)

③ 倉石支所駐車場で発生した車両物損事故の損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定

損害賠償額

7万2079円

(町過失割合70%)

明許費繰越計算書 1件

① 一般会計繰越明許費繰越計算書

【内容】

健全母子育成支援事業

823万6千円

除雪機械購入事業

145万2千円

社会資本整備総合交付金事業(都市計画費)

598万4千円

令和4年度に完了が見込めないため、令和5年度に繰越して実施するもの(報告は採決しません)

各種変更 2件

① 1字の区域の変更

【内容】

・県営粒ヶ谷地地区経営体育成基盤整備事業施行に伴う土地改良換地処分により必要となつた字の区域の変更

② 五戸町過疎地域持続的発展計画の変更

【内容】

・地域の持続的発展に必要な事業の追加

審議の結果 全員賛成で可決

① 五戸町職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部改正

【内容】

・常時勤務する職員で診療の業務に従事した医師の処遇改善を図るため所要の改正を行うもの

② 五戸町介護保険条例の一部改正

【内容】

・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第一号被保険者保険料の減免措置延長に伴い所要の改正を行うもの

令和5年度補正予算 3件

① 一般会計補正予算(第2号)

補正額(増額)

1億5172万3千円

・予算総額(補正後)

97億1401万7千円

【主な内容】

・窓口デジタル化備品

1241万6千円

・子育て世帯生活支援特別給付金及び青森県子育て世帯生活支援特別給付金

1300万円

・新型コロナウイルス予防接種業務委託料

4974万円

・新型コロナウイルスセンター業務委託料

649万1千円



マイナンバーカードを用いて証明書交付等の申請書の記入を省略する「書かない窓口」を整備する(※イラストはイメージ)

・ワクチン接種会場従事
業務委託料
390万4千円

・上市川地区農用地保全
計画策定支援業務委託
料
330万円

・安全安心住宅リフォー
ム促進支援事業補助金
140万円

②五戸町国民健康保険特
別会計補正予算(第1
号)
補正額(増額)
10万8千円

・予算総額
20億4953万2千円

③五戸町介護保険特別会
計補正予算(第1号)
補正額(増額)
12万円

・予算総額
24億2574万1千円
【内容②、③】
・人事異動に伴う人件費
の補正

審議の結果
全員賛成で可決

町長追加提出案件

財産の取得 1件

①第2分団消防ポンプ自
動車(CD-1)の購入
(株)八戸鉄工所
3498万円

審議の結果

全員賛成で可決

人事 20件

教育委員会教育長の任命 1件

①澤田 尚氏(64歳)
八戸市大字田面木字中村

【再任】



主な職歴

八戸市立白銀中学校教頭
新郷村立野沢中学校校長
三八教育事務所次長
八戸市立第一中学校校長
八戸市福祉公民館館長

任期

令和5年7月4日
令和8年7月3日

審議の結果

全員賛成で同意

農業委員会委員の任命 19件

①岩井 壽美雄氏(72歳)
大字倉石中市字中市

②中川原扶貴子氏(67歳)
大字扇田字扇田

③柏田 雅俊氏(74歳)
大字倉石又重字館町

④鈴木 徳治氏(76歳)
大字上市川字堰向

⑤中川原 隆雄氏(72歳)
大字扇田字扇田

⑥沼沢 こえ子氏(70歳)
大字倉石又重字滝ノ上

⑦大沢 トモ子氏(68歳)
字正場沢

⑧稲村 健一氏(45歳)
字蛇川村

⑨鳥谷部甚一郎氏(76歳)
字石仏

⑩佐々木 一榮氏(75歳)
大字豊間内字熊戸

⑪豊川 敏雄氏(76歳)
大字切谷内字佐野

⑫佐々木 喜克氏(37歳)
大字切谷内字粒ヶ谷地

⑬川崎 良巳氏(68歳)
大字切谷内字切谷内村

⑭北村 勉氏(74歳)
大字浅水字北向

⑮高村 國昭氏(73歳)
大字倉石石沢字高岩

⑯中里 登氏(72歳)
大字上市川字中坪

⑰竹原 誠氏(73歳)
大字倉石又重字前田

⑱高橋 克氏(62歳)
大字豊間内字志戸岸

⑲三浦 弘文氏(42歳)
字川原町

任期
令和5年7月20日
令和8年7月19日

審議の結果

賛否が分かれた議案は起
立採決の末、賛成多数で
同意
その他は全員賛成で同意

【賛否が分かれた
議案の審議結果】

賛成9人

沢田 良一 議員
高奥 浩明 議員
川崎 七洋 議員
鈴木 隆也 議員
豊田 孝夫 議員
大沢 義之 議員
中山 泰治 議員
中川原 賢治 議員
三浦 俊哉 議員
反対4人
大久保 和夫 議員

尾形 裕之 議員
川村 浩昭 議員
古田 陸夫 議員

除斥1人
柏田 匡智 議員

欠席1人
和田 智也 議員

用語解説

※除斥

議員本人やその親
族に直接の利害関係
がある議案の場合、
その審議に当該議員
は参加できません。

専決処分の承認 1件

条例の一部改正 1件

①五戸町職員の特種勤務
手当支給に関する条例
の一部改正

【内容】

・青森県人事委員会規則
の一部改正に伴うもの

審議の結果
全員賛成で可決

一般質問



鈴木 隆也 議員

◆五戸町の農業支援策は

町長 農業経営の安定化を
図る制度の事業化を
調査する

◆奨学金制度の充実は

教育長 返納減免型奨学金
制度の拡充などを
検討する



©東京ハイジ／五戸町

今後、減収金額が明らかになり、それが甚大な場合は、農業者の要望等を聞きながら検討したい。

質問③

自然災害や市場価格の低下などにより、農業経営者の収入は安定しない。

質問②

青年の新規就農者及び経営継承者への支援策は。

収入保険などの対策はあるが決して十分とは言えないが、町の考えは。

答 若宮町長

国が実施している農業次世代人材投資資金という事業を受けたのち、一定の条件を満たした新規就農者に対し、五戸町独自の青年就農ステップアップ事業を展開中。

答 若宮町長

農業経営の安定を図る観点から農家所得補償制度創設へ向けて、現在調査している。

質問①

少子化対策としての五戸町の子育て支援策は。

質問②

新年度の子育て支援事業は。

答 若宮町長

「五戸町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、放課後児童クラブや母子保健における健康診査の充実、特別支援教育支援員の配置、母子家庭等の自立支援など、子育て支援策を展開している。

答 若宮町長

以前からの継続事業を含めて、
・ 高校生年代までの医療費無償化及びインフルエンザ予防接種無償化
・ 高校通学に係る通学費補助事業創設
・ 放課後児童クラブ利用料の低額化
・ 新生児特別定額給付金事業
・ 給食費、副食費の半額免除
・ 一人親家庭等医療費給付事業
・ ひばり野公園や五戸みらいパークの整備促進
・ 若者移住者に対する定住交付金事業など。

答 澤田教育長

奨学金制度の充実は有効な子育て支援策だと考えられるが現状と今後の進め方は。
町独自の奨学金制度では、所得等一定の基準を満たす奨学生に、高等学校等は月2万円以内、大学等は月4万円以内を無利子で貸与している。償還期間は、高等学校等は10年間、大学等は貸与した期間の2倍の期間内。今年度より高等学校等の奨学生について返納減免型奨学金制度とし、卒業後、五戸町に住むなど一定の条件を満たした場合について最大1/2以内の額を減免する。

令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

答 小村農林課長



令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

令和4年度時において減収金額など被害の詳細が不明だったため、長芋を中心とした野菜類の長雨被害に対する交付金などの事業は実施していない。

6月定例会では3人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



とよ たか お 豊田 孝夫 議員

◆インボイス制度導入による農業者への影響は

町長 消費税関係なので町が直接指導等できない
所轄の税務署での相談を勧める

「質問要旨」

インボイス制度(適格請求書等保存方式)が本年10月から導入されることで、これまで消費税免税事業者として営んできた農家が、どのような影響を受けるか。

「質問①」

インボイス発行事業者の登録が必要な農業者は。

「答 若宮町長」

登録は販売形態や取引先の状況等により各農業者が判断する必要があるが、一概に答えられない。個別に税務署にご相談いただきたい。

「質問②」

インボイス登録は年度途中で申請可能か。

「答 若宮町長」

令和5年10月1日までの登録には令和5年9月30日までの申請が必要。それ以降も登録可能だが、登録希望日の15日前

までの申請が必要。

「質問③」

適格請求書の様式に規格はあるか。市販の汎用請求書は使用できるか。

「答 若宮町長」

特段の様式はなく市販の請求書様式も使えるが、次の6項目の記載が必要。

- | |
|----------------------------|
| ① 発行事業者の氏名又は名称及び登録番号 |
| ② 取引年月日 |
| ③ 取引内容(軽減税率の対象品目である場合はその旨) |
| ④ 税率ごとに区分して合計した対価の額及び適用税率 |
| ⑤ 税率ごとに区分した消費税額等 |
| ⑥ 交付先の相手方の氏名又は名称 |

「質問④」

農協や市場の出荷にもインボイス発行は必要か。

「答 若宮町長」

それぞれ交付義務が免除される特例があるが、その条件に該当するかは市場、農協にご確認いただきたい。

「質問⑤」

インボイス制度導入により、確定申告の際に該当書類等を提示する必要があるかどうか。

「答 若宮町長」

町の所得税申告会場では、消費税申告の相談を受けることは難しく、すぐに対応できない場合がある。

「質問⑥」

制度の理解増進のため農業者を対象とした研修会を開く予定はあるか。

「答 若宮町長」

今のところ考えてはいない。相談会や研修会は八戸税務署で行っている。

◆少子化対策について

町長 県のAIマッチングシステム共同運営に参加

「質問要旨」

少子化対策は国や県でも取り組まれており、特に国では「異次元の少子化対策」と銘打つての対策が出されてきている。そこで、当町における独自施策について伺う。

「答 若宮町長」

増額に向けて検討中。出生数は令和4年度44名、令和5年度は4月3名、5月1名。

「質問③」

男女出会いの場の創設について、行政が直接行うという考えはないか。

「答 若宮町長」

平成27年度から町が業務委託で婚活イベントを開催したが、参加者・費用対効果が少なく3年で終了した経緯があり、現在実施は考えていない。今後、共同運営に参加している青森県のAIマッチングシステム「AI(あい)であう」の活用や、婚活運営団体への支援事業などを継続して行っていく。

「質問①」

保護者の負担軽減となる子育て支援について、どんな制度があるか。

「答 若宮町長」

町単独事業は高校生広域通学定期券購入補助事業、3歳未満児保育料半額支援など実施中。

「質問②」

妊娠・出産の一時金、定額給付金などを増額する考えはあるか。また昨年度と今年度(現時点)の新生児は何名か。

一般質問



川村 浩昭 議員
かわむら ひろあき

◆五戸町内歩道について

質問①

町には車道に下るような歩道がある。歩道の調査・修繕・研究の進捗は。

答 若宮町長

県道五戸六戸線の歩道については、町の現地調査の写真を付けて青森県地域整備部に要望しているが、工事等実施時期は未定とのこと。歩行者等の安全を考慮し、県に対して、県職員同席の現地確認の実施も含めて引き続き強く要望していく。



バスやタクシーでも使える乗車券(年間1万円分)

町道については計画的な歩道整備に向けての現地調査を行っており、今年度の整備は町道博労町線の歩道を予定している。また、電柱によって窮屈になっている町道において新たな歩道の構造を研究し、もしもそこで成果が出たら県道にも提案できればと思っている。

質問②

シニアカー利用者の中には車の運転免許証を返納し出歩くのが難しい人たちもいる。歩道整備に代わる対策はあるか。

答 若宮町長

運転免許証返納支援事業にて、コミュニティバスや南部バス、町内タクシーで使える乗車券を年間1万円分交付している。

◆五戸総合病院の医師確保は

町長 内科金曜日外来が再開
引き続き確保に全力を挙げる

質問①

医師確保について、その後の進捗状況は。

答 若宮町長

医師確保の方策として、かねてからの大学及び医療機関への医師派遣依頼と、昨年12月からの民間専門業者への医師紹介業務の委託がある。現在の進捗は、次のとおり。

常勤医師

3月一般質問の時点で紹介のあった2名について、協議継続中。

非常勤医師

さらに1名確約。3月一般質問の時点で確約のあった2名を加えた計3名の医師が4月から休日等の応援診療に当たっている。加えて八戸市民病院からも派遣をいただき、4月14日から内科金曜日外来診療を再開できた。

今後も住民の皆様への安定的な医療の提供に向けて全力を挙げて医師確保を図っていく。

質問②

内科の常勤医師の不足は入院の受け入れにも影響する。「入院患者を受け入れられない総合病院」にならないような対策は。

答 上山病院事務局長

現在は安藤院長が、外科の医師ではあるが、可能な範囲で内科患者の入院を受け入れて対応している。

引き続き大学への派遣依頼、医師紹介業者への委託にて、入院を受け入れられる内科常勤医師の確保に努める。

◆五戸の防災対策は

町長 防災設備の整備、非常時の行動の周知・啓発に努める

質問①

大雨での五戸川氾濫のおそれは。その対策と、堤防破損箇所の修繕は。

答 若宮町長

集中豪雨等が全国で多発する中、五戸川も氾濫のおそれがないと断言できない。管轄の県地域整備部では、護岸の雑木撤去や河床の浚渫等を順次行い防災対策を講じている。町が把握する堤防破

質問③

町の熱中症対策は。

答 若宮町長

公共施設の書架や広報誌を活用した予防啓発継続に加え、高齢者ら熱中症弱者への声かけ・見守り強化のための福祉団体等への協力依頼や、熱中症特別警戒アラート発表の際クーリングシエルトーとして開放できる冷房の効いた公共施設等の確保に向けて調査していく。

弾道ミサイル発射情報発出時は万一の着弾に備え総務課職員が出動し情報収集を行うが、発射から着弾までがごく

質問②

Jアラート発令の際の町としての対策は。

答 若宮町長

弾道ミサイル発射情報発出時は万一の着弾に備え総務課職員が出動し情報収集を行うが、発射から着弾までがごく

五戸地区議会議員研修会

令和5年4月25日、五戸町(アピル五戸)にて五戸町議会議員と新郷村議会議員で構成されている五戸地区議会議員の研修会が開催され、認知症の種類や症状、家族や周囲の人ができる支援などについて講師からお話を伺いました。

講演 「認知症サポーター養成講座」 **講師** 五戸町役場介護支援課 地域包括支援センター 総括主査 石亀 沙織 氏



議員と意見交換をしませんか？

五戸町議会では、町内で活動をしている団体やグループから、まちづくりの課題などについてご意見・ご要望を伺う場の企画を行います。テーマは五戸町に関するものであれば自由です。(生活、医療、教育、産業、などなど)

希望される団体またはグループは五戸町議会事務局へご連絡ください。

※テーマや開催方法等の詳細につきましては、お申し込みの際に代表の方とご相談させていただきます。

問い合わせ・お申し込み

五戸町議会事務局

電話：0178-62-2111 (代表)

メール：gikai@town.gonohe.aomori.jp

編集後記

ゴールデンウィーク

五戸町の観光スポット

・槍沢のしだれ桜

樹齢100年越えの見事な桜で、夜はライトアップも行われる

・正子のチューリップ園

約300種、10万株以上のチューリップ園

・桜沼公園の鯉のぼり

約200mに渡って並ぶ、大小150匹を超える鯉のぼりたち

地域のボランティアの方々や、家族や仲間の方々と、五戸町の観光のためにご尽力いただきました誠に苦勞様でした。

先日、桜沼を守る会の方から「近年、劣化や破損などで鯉のぼりが不足している」と聞きました。もし不用になった鯉のぼりがありましたら、五戸町観光協会を通じて寄付していただきたいとのことでした。何とぞご協力の程よろしくお願

いいたします。

委員 大久保 和夫

議会を傍聴してみませんか

9月定例会は9月7日開会予定です。詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、令和5年10月発行予定です。

広報常任委員会

委員長 川崎 七洋

副委員長 豊田 孝夫

委員 和田 智也

委員 柏田 匡智

委員 鈴木 隆也

委員 大久保 和夫

発行責任者

議長 三浦 專治郎

令和5年7月28日発行